



心ゆたかで かしくく たくましい子

発行者 小山市立萱橋小学校長 大石 成美

早いもので3学期が始まって2か月が過ぎました。
令和6年度も残すところ、あと1か月となりました。

朝晩は冷え込むものの、日中は
穏やかな日差しがふりそそぎ、気温
や自然の変化等に少しずつ春の訪れ
を感じる頃となりました。



気候が変化しやすいこの時期ですが、健康管理
に気を配りながら、子ども達と共に一日一日を大切に
過ごしていきます。

ご理解、ご協力よろしくお願いいたします。

給食週間

1月14日～20日

1月14日から1週間は「給食週間」でした。今回の
テーマは「食育ピクトグラム」。食育の取組を誰も
が理解できるように作成
された絵文字を掲示して、
給食の目的や意義につい
て考えてもらいました。

小山市内学校栄養士
が作成した食育動画を視
聴し「ごはんちゃんきれ
いかな」調べを行い、米粒
を残さないように食べようという意識を高めました。
また、昼休みには「食育かるた大会」も開かれまし
た。献立もメニューや食材等への関心を高められる
ように工夫されていました。手巻き寿司の時は、のり



に酢飯とツナマヨ、
カニカマを巻いて、
おいしくいただきました。給食週間の
目的である「食べ
物や作る人たちに感謝し、食べ物大切さを知る」
ことや、「食事のマナーについて知り、マナーよく食
べようとする」ことにつながる取組となりました。



こころの劇場

1月14日

6年生が小山市立文化セン
ターで、劇団四季の「ふたりの
ロッテ」を鑑賞してきました。

最前列の座席から見上げる
ようにして舞台を見る子ども達。
目の前で繰り広げられる迫力
ある歌やダンスに釘付けになっていました。



学力テスト

1月15日

全校生一斉に学力テスト(CRT検査)を行いました。
今年1年間の学習した内容の定着度を確認、
今後の学習改善や授業改善に生かしていくために
行っています。実施教科は国語と算数の2教科。

子ども達は、普段受けているテストとは少し違う
冊子になったボリュームのあるテストに苦労している
ようでしたが、どの学年も集中して、最後まで一生
懸命、問題に取り組みました。学力テストに初めて
挑戦した1年生も頑張っていました。

モノづくり

1月17日

5年生が、日産自動車(株)で社会貢献活動の
教育支援の一貫として実施している「NISSAN モノ



づくりキャラバン」に参加しまし
た。モノづくりの体感をして、日
本の中心産業である、製造業
に注目と関心を抱くことが目
的です。日産自動車の教材を
教室に持ち込み、実技とディス
カッションをまじえながら、モノ
づくりの大切さ、おもしろさを学習しました。

工場と同じように役割分担を実施し、流れ作業で
車づくりを体験した「レゴブロックによるクルマづくり」
は、ゲームのようで、とても楽しそうでした。

禁煙教室

1月17日

小山市健康増進課の保健師の方を講師に迎え、6年生が禁煙ジュニアサポーターズ講習(禁煙教室)を受講しました。この事業は「タバコの煙が心身に及ぼす害や周りへの影響を知り、タバコを吸わないという態度を養う」ことを目的に行っています。



前半はスライドを見ながら、タバコによる体への害や依存症等について学びました。タバコの煙に含まれる5,000種類の化学物質の中の3大有害物質((1)一酸化炭素、(2)タール、(3)ニコチン)につ



いても詳しい話がありました。加熱式タバコでも目に見えない煙が出ていて、タールやニコチンが含まれていることを教えていただきました。

後半は、もしタバコを勧められたらどんな断り方をするか、ロールプレイやふり返りを行いました。「小山禁煙ジュニアサポーターズ認定証」をいただき、健康に生きることについて考える貴重な機会となりました。

情報リテラシー

1月21日

(株)ラックから講師をおまねきして、1・2年生、3・4年生にわかれて「大人になってデジタルを上手に使う 社会でかつやくするために」～ネットトラブルにまきこまれない利用者になろう～の講話を聞きました。

1. インターネットってどんなもの？
2. 使いすぎに注意しよう
3. 言葉使いに気をつけよう
4. トラブルにあわないために！ あってしまったら？



ネットで失敗しないためのコツ「～かもしれない」

- ★いやな思いをさせるかもしれない
- ★めいわくをかけるかもしれない
- ★はんざいになるかもしれない
- ★自分がねらわれるかもしれない



一日入学

1月22日

4月に入学予定の来入児と保護者の皆様にお集まりいただき「一日入学」を実施しました。

保護者の皆様には、入学準備についての説明を来入児の皆さんは、折り紙やお絵かき等をしながら1時間ほど現1年生の教室で過ごしました。最初は緊張気味な様子が見られましたが、すぐに慣れ、明るい声が聞こえてきました。にこにこした表情、話を聞く態度、集中して活動する姿、とてもすばらしかったです。



新1年生は、現時点で10名の予定です。教職員一同、来入児の皆さんのご入学を心よりお待ちしております。

防災体験

1月23日

栃木県は、大規模な災害が少ない県といわれてきました。しかし、近年では、東日本大震災(2011)、関東・東北豪雨災害(2015)、東日本台風災害(2019)などにより、本県でも大規模な災害が発生しています。昨年7月から起震車に代わり、バーチャルリアリティ(以下「VR」)を用



いたVR防災体験車が導入され、今回5・6年生が体験を行いました。

VR技術を利用することで、火災、地震、風水害など、多様な災害シナリオをリアルに再現し、実践的な訓練を受けることが可能です。

今回県内での抽選に通り、小山市内で初めての体験になりました。VR防災体験は、ゲーム感覚で楽しみながら学ぶことができました。車内体験ルームのVRチェアに座り、VRゴーグルをつけて一人一人体験しました。360°の立体映像と災害の実相に連動する振動を体感し、実際の災害現場にいるかのような臨場感あふれる時間でした。

